

2007年9月

関係各位

石綿対策全国連絡会議結成20周年記念行事

11.23-24 国際アスベスト会議への参加・ご協力をお願い

石綿対策全国連絡会議

連絡担当:事務局長 古谷杉郎

〒136-0071 東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル5F

TEL (03)3636-3882 / FAX (03)3636-3881

E-mail: banjan@au.wakwak.com

URL: <http://park3.wakwak.com/~banjan/>

日頃の石綿対策全国連絡会議の取り組みに対するご理解・ご協力に御礼申し上げます。

1987年11月14日に結成された石綿対策全国連絡会議は、今年結成20周年を迎えます。全国連は、草の根でアスベスト問題に取り組む労働組合や市民運動等の諸団体と関心をもつ個人によるわが国で初めての、そして最も広範なネットワークとして、結成以来、発がん物質・アスベストに対する注意を喚起するとともに、アスベスト被害を掘り起こし、患者と家族、労働者、市民の取り組みを促進するなど、幅広い活動を押し進めてきました。

私たちには、1990年にまとめた「全面使用禁止を目標に、製造から廃棄までの総合的な対策の確立」を求める「政策提言」とそれを踏まえた「アスベスト規制法の制定」が実現させることができなければ、より多くの労働者・市民の命を救えたはずだという痛恨の思いがあります。一方で、2002年から始まった日本における全面禁止に向けたプロセスを先導し、2004年の世界アスベスト東京会議(GAC2004)の開催によって国際的な努力をアジアにつなげ、また、2005年夏のクボタ・ショックに端を発する激動のなかで世論をリードしてきたという自負も持っています。そしていまでも、「アスベスト問題は終わっていない」と訴えて、「すべてのアスベスト被害者とその家族に対する公正・平等な補償の確立」、「アスベスト対策基本法の制定」を求めて、活動を展開しています。

今回私たちは、以下の趣旨・目的のもとに、一連の石綿対策全国連絡会議結成20周年記念行事に取り組むことといたしました。

全国連結成20周年を記念するとともに、アスベスト問題を風化させないための機会にする。職業病から公害へ、社会全体の課題へとひろがるアスベスト問題の重要性を国際的に検証し、「すべてのアスベスト被害者とその家族に対する公正・平等な補償の実現」を中心とした共通の解決策と展望を探る。

3月の石綿被害救済新法一周年行動が促進した全国のアスベスト公害住民・被害者相互、住民と労働者、全国連と他団体・個人等との連携をさらに強化・拡大する。

地球規模でのアスベスト禁止の実現に向けて重要な局面を迎えているなかで、国際連帯を強化・拡大する。

具体的には、2007年11月23日(金)、24日(土)の両日、以下の内容を計画しています。

石綿対策全国連絡会議結成20周年記念行事の内容

すべてのアスベスト被害者・家族に公正・平等な補償を求める国際アスベスト会議

日時 11月23日(金)・24日(土)両日とも10:00～17:30

会場 パシフィコ横浜・アネックスホールF205 + F206(定員350人)

参加費 3,000円(事前申込、両日共通、1日でも2日でも同額、同時通訳付き)

「明日をください」 写真展 アスベスト公害と患者・家族の記録

日時 11月23日(金)・24日(土)両日とも10:00～17:30

会場 パシフィコ横浜・展示ホール2F-E205

参加費 無料

石綿対策全国連絡会議結成20周年祝賀パーティ

日時 11月23日(金)18:00～20:00

会場 パシフィコ横浜・会議センター3Fラウンジ(定員200人)

参加費 7,000円(事前申込)

20周年記念ブックレットの出版 国際会議・祝賀パーティ参加者に進呈

- ・アスベスト問題の過去と現在 石綿対策全国連絡会議の20年
- ・アスベスト問題は終わっていない！石綿被害救済新法一周年検証シンポジウムの記録
- ・未来を奪う アジアのアスベスト使用(Laurie Kazan-Allen, Killing the Future Asbestos Use in Asia, 2007の日本語訳)

第20回総会 国際会議2日目午前中のプログラムに組み込むかたちで開催

2005年夏のクボタ・ショックは、アスベスト被害が労働者の職業病にとどまらない、工場や鉱山等の周辺に住む/住んだことのある近隣住民や一般住民に対する公害病をも引き起こす恐るべき産業災害であることを私たちに突きつけました。

しかし、このような事態は、日本だけのことで、ましてや日本が初めてのことでありません。各国で様々な困難を克服して患者と家族が立ち上がり、労働者や市民、専門家等と協力して、多彩な取り組みが展開されてきました。また、起こってしまった負の遺産から将来への教訓を得るべく、因果関係の解明や、被害の全貌の把握と追跡調査等もなされてきました。

さらに労働者だけでなく公害被害者等に対する補償システムを確立する努力も、フランスですでに2002年度から実施されており、ベルギーで今年4月からスタート、オランダやイギリス等でも今まさに議論されているという状況です。そして、そこで重視されていることは、システムの設計や運営に被害者・家族自らが関与することを含めて、すべてのアスベスト被害者・家族に対する公正・平等な補償をどうやって実現するかということにほかなりません。

被害の拡大を予防する最善の道はアスベストの使用を中止することであり、地球規模でのアスベスト全面禁止の早期実現が国際的な最重要課題であることは間違いありませんが、「アスベスト被害の先進諸国」における被害の実像を明らかにすることはその促進にも貢献できるはずです。

今回の国際会議は、以下の点に焦点をあてながら各国の経験を比較・共有して世界共通の解決策を探ることを目的として開催されるものです。

労働者ばかりでなく社会全体にひろがりつつあるアスベスト被害の実像

アスベスト被害者とその家族、影響を受けた労働者や住民による取り組み

すべてのアスベスト被害者・家族に対する公正・平等な補償

アスベスト公害が発生し、被害者・家族の取り組みがあり、公害被害者を含めた補償制度が存在するかまたは検討されている諸国を中心に フランス、ベルギー、オランダ、イギリス、イタリア、アメリカ、韓国、香港、ドイツからアスベスト被害者団体の代表や被害者、労働者、市民の取り組みを支援する法律、医学、社会学の専門家ら、多彩な顔ぶれの代表が参加の予定で、わが国の経験、取り組みも交えて活発な議論をしたいと考えています(日本語・英語の同時通訳が付きまます)。

同期間中、フォト・ドキュメント『明日をください アスベスト公害と患者・家族の記録』の今井明カメランによる写真展も並催されます。また、国際会議初日の夜には同じパシフィコ横浜内の会議センター3Fラウンジで、全国連結成20周年祝賀パーティも開催。さらに、20周年記念ブックレット(「アスベスト問題の過去と現在 石綿対策全国連絡会議の20年」、「アスベスト問題は終わっていない! 石綿被害救済新法一周年検証シンポジウムの記録」、「未来を奪う アジアのアスベスト使用」の3冊)も作成して、国際会議・20周年祝賀パーティの参加者に進呈いたします。

つきましては、本行事の趣旨・目的をご理解のうえ、上記の取り組みに対する参加・ご協力を要請させていただき次第です。事前にお申し込みいただくようお願いいたします。

下記のようにチケットを用意いたしました。チケットのご購入及び/または賛同金にご協力いただきますとともに、ふるってご参加いただければ幸いです。

国際アスベスト会議チケット	3,000円
祝賀パーティ・チケット	7,000円
+ のセット券	10,000円
賛同金	1口1,000円、1口以上何口でも可

中央労働金庫田町支店(普)9207561/郵便払込口座00110-2-48167 石綿対策全国連絡会議
お問い合わせ TEL 03-3636-3882 FAX 03-3636-3881 Eメール banjan@au.wakwak.com



【会場 パシフィコ横浜アネックスホールのご案内】
初めての方は、「みなとみらい」駅より徒歩、または、「桜木町」駅か「横浜」駅よりタクシーをご利用されることをお勧めします。

【みなとみらい線「みなとみらい」駅より徒歩7分】

「クイーンズスクエア連絡口」より左手奥、赤の長いエスカレーターを利用、そのまま正面のエスカレーターを乗り継ぎ2Fへ、「クイーンズスクエア」を左手にまっすぐ通り抜けるとパシフィコ横浜に出ます(ここまで「パシフィコ横浜」の方向指示があります)。そのまま展示ホール2Fに入って一番奥がアネックスホールです。

【JR線・市営地下鉄「桜木町」駅よりタクシーで5分】

【横浜駅(乗場は東口ポルタ地下2F)よりタクシーで7分】

タクシーには、「パシフィコ横浜展示ホール1F「Dゲート」」と行き先を指定してください。1F「Dゲート」から展示ホールに入り最寄りのエレベーターで2Fに上がるとアネックスホールです。

「桜木町」駅から徒歩だとアネックスホールまで約30分かかります。

【東京駅より約30分、渋谷より約30分、新宿より約32分:「みなとみらい」駅へ】

東京駅よりJR東海道線を利用、横浜下車し、みなとみらい線に乗り換え/渋谷駅より東急東横線(特急)利用(みなとみらい線へ直通運転)/新宿駅より湘南新宿ラインを利用、横浜下車、みなとみらい線に乗り換え

<http://www.pacifico.co.jp/visitor/accessmap.html>

すべてのアスベスト被害者・家族に公正・平等な補償を求める 11.23-24 国際アスベスト会議

パンフィコ横浜 アネックスホール F205+206 参加費 3,000円(同時通訳付き、両日共通、1日でも2日でも同額です。)

時間	2007年11月23日(金)	2007年11月24日(土)
09:00	開場	開場
10:00	「尼崎の旧石綿管工場の周辺住民におけるアスベスト関連疾患」 熊谷信二(大阪府立公衆衛生研究所) 「日本の全国的状況と被害責任」村山武彦(早稲田大学理工学術院・教授) 「石綿病のグローバルな流行に対する国際比較手法の適用」高橋謙(産業医科大学産業生態科学研究所環境疫学教授) 「日本における補償・救済の現状と課題—取材を通して見たこと考えたこと」大島秀利(毎日新聞編集委員)	「日本の取り組み①」全日本港湾労働組合 「日本の取り組み②」(社)神奈川労災職業病センター 「日本の取り組み③」全国建設労働組合総連合 「日本の取り組み④」中皮腫・アスベスト関連疾患・患者と家族の会 「日本におけるアスベスト問題の過去と現在—石綿対策全国連絡会議の20年」古谷杉郎(石綿対策全国連絡会議事務局長)
12:00	昼食休憩	昼食休憩
13:30	「イギリスにおける最近の進展—補償、医療、政治的支援」ローリー・カザンアレン(ブリティッシュ・アスベスト・ニュースレター編集者、アスベスト禁止国際書記局(IBAS)コーディネーター、イギリス) 「すべてのアスベスト被害者・家族の正義の実現に向けたフランスのアプローチ」アニー・テボモニ(国立衛生医学研究所現代社会公衆衛生問題研究所(INSERM)、フランス) 「ベルギーにおけるアスベスト被害者・家族の取り組みとその到達点」エリック・ジヨクヒア(ベルギー・アスベスト被災者協会(ABEVA)、ベルギー) 「アスベスト曝露への補償に対するオランダのアプローチ: 訴訟から仲裁まで」イヴォンス・ウォーターマン(法律コンサルタント、オランダ)	「尼崎、その前例と後に続くもの?—アスベストの負の遺産から学ぶべき教訓」車谷典男(奈良県立医科大学・地域健康医学教室教授) 「韓国・釜山における環境アスベスト曝露と悪性中皮腫の関係」カン・トンムク(姜東黙、釜山国立大学医学部予防・労働医学科助教授) 「産業病の社会的可視性—日仏比較研究から見える課題」ポール・ショパン(パリ・デイトロ大学助教授、フランス) 「ひとつの災害、多様なアプローチ—アスベスト補償」リタ・ミュラー(弁護士、ミュンヘン再保険会社、ドイツ) 「石綿健康被害救済制度について」上河原献二(独立行政法人環境再生保全機構石綿健康被害救済部部長)
15:10	休憩	休憩
15:30	「イタリアにおけるアスベスト起因疾患及びクリソタイルの発がん性」ベルネデット・テラッチーニ(元トリノ大学教授(がん疫学)、イタリア) 「アメリカにおける環境曝露、補償、アスベスト禁止」ハリ・キャッスルマン(環境コンサルタント) 「韓国における隠れたアスベスト問題—なぜ人々に見えなくさせられているか?」ベク・トンミョン(白道明、ソウル大学保健大学院産業保健学教授) 「アジアにおける草の根のアスベスト・キャンペーン」サンジ・パンディタ(労災被災者の権利のためのアジア・ネットワーク(ANROAV)、アジア・モニター・リソースセンター(AMRC、香港)労働安全衛生オフィサー)	討論①「社会全体にひろがるアスベスト被害の実像をめぐって」 討論②「アスベスト被害者・家族の取り組み及び補償・救済制度をめぐって」 「すべてのアスベスト被害者・家族に公正・平等な補償を求める横浜宣言(仮称)」の採択(予定)
17:30		敬称略 ※プログラムは変更される場合があります。

「明日をください」写真展●アスベスト公害と患者・家族の記録

上記国際アスベスト会議と同じ日程・時間帯で、パンフィコ横浜 展示ホール2F-E205で開催
参加費:無料

11.23 結成20周年パーティ

パンフィコ横浜 会議センター3Fラウンジ 参加費 7,000円

2007年11月23日(金)

記念ブックレットの出版

国際アスベスト会議または結成20周年パーティ参加者に
下記の3冊をもしも進呈いたします。

18:00	全国連代表挨拶 記念ブックレット発行の紹介 来賓挨拶 海外ゲスト	①アスベスト問題の過去と現在—石綿対策全国連絡会議(BANJAN)の20年 ②アスベスト問題は終わっていない! 石綿健康被害救済法一周年検証シンポジウム(2007年3月25日)の記録 ③未来を奪う—アジアのアスベスト使用(Killing the Future—Asbestos use in Asia 日本語訳)
20:00	その他	

【参加を希望される方は事前にお申し込みください(同時通訳機器に限りがあります。)]
国際アスベスト会議 3,000円、結成20周年パーティ 7,000円、セットチケット 10,000円